

# 平成 25年度情報処理学会九州支部年次大会次第

平成 25 年 5 月 10 日(金) 15:00～16:00

於： JR 博多シティ会議室9階大会議室1

1. 支部長挨拶 荒木 啓二郎 (九州大学)
2. 本部来賓挨拶 理事 赤津 雅晴 様 (日立製作所)  
事務局長 下間 芳樹 様
3. 情報処理学会九州支部平成24年度奨励賞表彰  
(火の国情報シンポジウム2013分)
4. 平成24年度事業報告
5. 平成24年度決算報告
6. 平成25年度支部役員
7. 新支部長挨拶 吉田 隆一 (九州工業大学)
8. 平成25年度事業計画案
9. 平成25年度予算案
10. 閉会

特別講演会 16:00～17:30

演 題 「日本の航空交通管制 ～空の指揮官～」

講 師 中村 吉勝 様 (NTTデータ九州)

## 4. 平成24年度九州支部事業報告

	会議名	開催日	会場	出席
【1】	九州支部年次大会 特別講演会 末吉敏則 教授(熊本大学) 「やわらかいハードウェアと自己修復ディ ペンダブルシステム」	平成24年5月11日	JR博多シティ会議室	35名
【2】	定例役員会 5回			
	新旧役員会	平成24年5月11日	JR博多シティ会議室	9名
	第1回幹事会	平成24年11月19 日	財団法人九州先端科学 技術研究所会議室	10名
	第2回幹事会・奨励賞選定委員会・意見 交換会	平成24年12月17 日	NTTデータ九州 会議室	8名
	第3回幹事会	平成25年3月13日	熊本大学	7名
	第4回幹事会	平成25年3月19日	JR博多シティ会議室	8名
【3】	若手の会セミナー	平成24年9月7日 ～8日	虹の松原ホテル	27名
【4】	特別施策「日韓国際交流ワークショップ (Korean-Japan Joint Workshop on ICT)」	平成24年9月20日 ～22日	浦項工科大学	46名(基調講演 者2名、日本か ら16名、韓国か ら28名)
【5】	電気関連学会九州支部連合大会	平成24年9月24日 ～25日	長崎大学	858名
【6】	特別施策「九州支部新Websサイトの構 築」	平成24年10月1日 運用開始		
【7】	火の国情報シンポジウム 2013	平成25年3月14日 ～15日	熊本大学	120名
【8】	講演会(共催、協賛、後援)			
	2012年度ETソフトウェアデザインロボット コンテスト(共催)	平成24年5月19日 ～9月2日	九州産業大学	528名
	SEA九州支部特別フォーラム(共催)	平成24年5月31日	福岡県Rubyコンテンツ産 業振興センター	22名
	講演会「人工現実から複合現実、隠消現 実への発展～現実&仮想空間の足し算 と引き算から生まれる新しい情報提示」 (共催)	平成24年6月29日	九州大学伊都キャンパ ス	25名
	インターネットコンファレンス2012(協賛)	平成24年11月15 日～16日	富山国際会議場	65名
	ソフトウェアテストシンポジウム2012(協 賛)	平成24年11月1日	鹿児島県民交流セン ター	62名
	第1回農業SNSセミナー(後援)	平成24年9月13日	福岡SRPセンタービル	97名
	第2回農業SNSセミナー(後援)	平成24年12月12 日	福岡SRPセンタービル	140名
第3回農業SNSセミナー(後援)	平成25年2月21日	福岡SRPセンタービル	87名	
【9】	支部特別事業 Prof. KyoChul Kang (POSTECH) 特別講 演 「Context Variability as a Software Engineering Driver」	平成25年2月12日	JR博多シティ会議室	32名
【10】	奨励賞表彰(別紙)			

# 情報処理学会九州支部 平成24年度奨励賞受賞者

## 〈支部連合大会より〉

うちの たかひろ

内野 貴弘 (九州工業大学)

「シミュレーションを用いた囲碁局面の温度発見探索」

うらた せいや

浦田 聖也 (宮崎大学)

「ソフトウェアの信頼性向上を目的としたテスト用コミュニケーション  
図作成手法の提案」

たしる こうへい

田代 浩平 (九州大学)

「位置情報画像を利用した観光スポット間のリンク解析」

なかぼやし じゅんいち

中林 淳一 (佐賀大学)

「MACアドレスによるネットワーク利用者認証システムOpengateMの  
負荷テスト」

ひらかわ みずき

平川 瑞樹 (九州大学)

「安定結婚問題におけるポピュラーマッチングの解構造に対する一考察」

やすなが ゆうじろう

安永 優仁郎 (崇城大学)

「農業技術共有システムの構築：センサーを用いた栽培環境データの  
収集と分析」

## 情報処理学会九州支部 平成24年度奨励賞受賞者

### 〈火の国情報シンポジウム2013より〉

にしおか たくや

西岡 拓也 (熊本大学)

「少構成メモリ論理セルCOGRE向け実装手法の基礎検討」

こだま しん

児玉 晋 (九州工業大学)

「Hilbert R-treeを用いた一括検索処理の高速化に関する研究」

とくなが まさかず

徳永 正和 (九州工業大学)

「疑似シリンダーマトリクスを使った推薦システムとその季節性感染症  
拡大予測への応用」

むらかみ たかとし

村上 隆俊 (福岡大学)

「巡回セールスマン問題を題材としたOpenCLによる並列化」

はなか てつしゅう

土中 哲秀 (九州大学)

「最大辺支配問題に対する貪欲法の近似率解析」

よしただけ のぶひろ

吉武 伸泰 (九州産業大学)

「Kinectセンサを用いた医療用患者監視システムにおける体勢検知機能  
の実装」

# 情報処理学会九州支部 平成24年度奨励賞受賞者

## 〈若手の会セミナー2012より〉

てらだ だいすけ

寺田 大祐 (九州産業大学)

「SMA患者を対象としたスマートフォン操作支援システムの開発」

## 5. 平成 24 年度決算報告

収入	2012年度	
	予算	決算
本部からの繰入相当額	1,907,000	1,812,000
支部交付金相当額(予算配分額)	1,907,000	1,812,000
記念事業支援金相当額	0	0
事業収入	0	414,232
若手の会セミナー参加費	0	72,000
火の国情報シンポジウム参加費	0	136,000
日韓国際交流イベント参加費	0	135,000
支部連合大会分担金収益	0	71,232
補助金収入	0	0
雑収入(利息等)	0	27
当期収入合計	1,907,000	2,226,259

支出	2012年度	
	予算	決算
事業費	3,554,000	3,440,601
日韓国際交流イベント	1,000,000	620,359
九州支部Webシステムリニューアル	850,000	892,500
支部年次大会	100,000	217,747
講演会	100,000	22,222
若手の会セミナー	300,000	388,643
支部特別事業	200,000	427,033
支部連合大会一時分担金	354,000	354,000
火の国情報シンポジウム	260,000	116,637
奨励賞表彰	390,000	401,460
管理費	850,000	630,050
通信費	10,000	4,275
印刷費	120,000	0
会議費	200,000	103,100
事務委託費	300,000	300,000
雑費	10,000	2,175
Webシステム運営費	210,000	220,500
予備費等(任意)	0	0
当期支出合計	4,404,000	4,070,651

## 6. 平成25年度 九州支部役員(敬称略)

役員名	氏名	所属	年次
支部長	吉田 隆一	九州工業大学	1
支部幹事	井上 弘士	九州大学	2
	北須賀 輝明	熊本大学	2
	合志 和晃	九州産業大学	2
	井上 康生	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	2
	宮野 英次	九州工業大学	1
	大竹 哲史	大分大学	1
	富松 篤典	電盛社	1
支部委員	竹内 章	九州工業大学	2
	松尾 聡	正興電機製作所	2
	芦原 秀一	ネットワーク応用技術研究所	2
	西野 浩明	大分大学	2
	片山 徹郎	宮崎大学	2
	長山 格	琉球大学	2
	柴村 英智	九州先端科学技術研究所	2
	荒木 啓二郎	九州大学	1
	中村 吉勝	NTTデータ九州	1
	中山 茂	鹿児島大学	1
	Bernady O. Apduhan	九州産業大学	1
	田村 隆	伊藤忠テクノソリューションズ	1
	馬場 伸一	九州組込みソフトウェアコンソーシアム	1
	森元 逞	福岡大学	1
事務局	川根 祐二	九州先端科学技術研究所	
	牛島 好美	九州先端科学技術研究所	

メイリングリスト 5月10以降に更新(アドレスの後に「@ipsj-kyushu.jp」を追加)

アドレス	投稿許可者	配布先
ipsj-k-kanji	支部長、幹事、事務局、電子広報担当者、Web担当者	
ipsj-k-comm	支部長、幹事、支部委員、事務局、電子広報担当者、Web担当者	
ipsj-kyushu	支部長、幹事、事務局、電子広報担当者、 Web担当者	一般支部会員
ipsj-k-event	制限無し	支部長、幹事、事務局

## 7. 平成25年度 情報処理学会九州支部事業計画

	会議名	開催日	会場
【1】	支部年次大会	平成25年5月10日 (金) 15:00～16:00	JR博多シティ会議室 9階 大会議室1
	特別講演会 講師:中村 吉勝氏(NTTデータ九州) 題目:「日本の航空交通管制 ～空の指揮官～」	平成25年5月10日 (金) 16:00～17:30	JR博多シティ会議室 9階 大会議室1
【2】	定例役員会等 4回程度 幹事会および支部委員会・幹事会合同 会議を実施する。		
【3】	若手の会セミナー 若手研究者・技術者に研究開発活動の 発表、ならびに、会員相互の交流の場を 設ける。	平成25年 夏頃	
【4】	第65回電気関係学会九州支部連合大会 (熊本大学において開催予定)		
【5】	火の国情報シンポジウム 2014 九州支部主催のシンポジウムを開催し て、会員の研究開発の発表と相互交流 の場を提供する。	平成26年3月頃	
【6】	支部特別事業 毎年定例とはなっていない単年度開催の 事業を行う。		
【7】	講演会・セミナー等 5回程度 九州支部主催、共催、後援などで支部会 員にとって有意義な講演会、セミナー等 を実施する。		
【8】	国際交流イベント International Workshop on ICT 繰越金を3年程度で適正範囲に収めるた めの第2年目の、日韓を軸とした国際交 流イベントを実施する。 平成25年度は、前年の韓国浦項での開 催に引き続き、大分県別府方面での開催 を計画中。		
【9】	奨励賞表彰 九州支部奨励賞表彰規定に基づき、火 の国情報シンポジウムならびに電気関係 学会九州支部連合大会において発表し たものの中から優秀な発表を行った学生 を表彰する。		



## 8. 平成25年度 情報処理学会九州支部予算案

収入	2013年度	【参考】2012年
	予算	決算
本部からの繰入相当額	1,952,000	1,812,000
支部交付金相当額(予算配分額)	1,952,000	1,812,000
事業収入	343,000	414,232
若手の会セミナー参加費	72,000	72,000
火の国情報シンポジウム参加費	136,000	136,000
日韓国際交流イベント参加費	135,000	135,000
支部連合大会分担金収益	0	71,232
雑収入(利息等)	0	27
当期収入合計	2,295,000	2,226,259

支出	2013年度	【参考】2012年
	予算	決算
事業費	3,080,000	3,440,601
日韓国際交流イベント	1,500,000	620,359
九州支部Webシステムリニューアル	0	892,500
支部年次大会	100,000	217,747
講演会	100,000	22,222
若手の会セミナー	300,000	388,643
支部特別事業	200,000	427,033
支部連合大会一時分担金	230,000	354,000
火の国情報シンポジウム	260,000	116,637
奨励賞表彰	390,000	401,460
管理費	1,060,000	630,050
通信費	10,000	4,275
印刷費	100,000	0
会議費	200,000	103,100
事務委託費	300,000	300,000
雑費	10,000	2,175
Webシステム運営費	440,000	220,500
予備費等(任意)	0	0
当期支出合計	4,140,000	4,070,651

## 情報処理学会九州支部「奨励賞」表彰規定

2000. 5. 15改正

2001. 5. 11改正

2002. 5. 10改正

第 1 条 奨励賞は、情報処理に関する学問、技術奨励のため、有為と認められる新進の科学者または技術者に贈呈する。

第 2 条 奨励賞対象者は、支部主催の電気関係学会九州支部連合大会(以下、支部連合大会という)、および火の国情報シンポジウムでの発表者で、次の各号に該当するものから選定する。

1. 講演の日以後の4月1日において満35才以下であること。
2. 講演申込の際、講演者として登録しかつ講演を行なったものであること。
3. 本奨励賞を受けたことのない者であること。

第 3 条 受賞者の選定は、当該の支部連合大会および火の国情報シンポジウム終了後速やかに行なう。

第 4 条 奨励賞の対象となる発表論文は、原則として支部連合大会から5編以内、火の国情報シンポジウムから5編以内、合計10編以内とする。

第 5 条 奨励賞として賞状、賞牌および賞金を授与する。賞金は、1名につき10,000円とする。

第 6 条 選定委員会は支部役員によって構成し、選定委員長は支部長があたる。

## 九州支部運営規約

### (設置)

第1条 情報処理学会定款第52条により、九州地域(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)に九州支部を置く。

### (目的・事業)

第2条 九州支部(以下「支部」という)は、九州地域に在住または勤務する会員(以下「九州支部会員」という)の相互協力により、本会の目的達成のため、定款第4条に掲げる範囲において必要な事業を行う。

### (支部の運営組織・構成)

第3条 支部に、次の九州支部運営委員(以下「支部運営委員」)を置く。

(1) 支部長:1名 (2) 支部幹事:7名以内 (3) 支部委員:若干名

2. 支部長および支部幹事は九州支部正会員の内から、また支部委員は九州支部会員の内から互選し、理事会の承認を得るものとする。任期は2年とする。

3. 支部長は、必要の都度、支部運営委員で組織する九州支部運営委員会(以下「支部運営委員会」)を開催し、支部の円滑な運営業務を統括する。

4. 支部幹事および支部委員は、支部長を補佐し、支部の業務を遂行する。

### (支部の運営)

第4条 支部の運営は、理事会で承認された年度計画および予算により行う。

2. 支部運営委員会は、毎年指定された時期までに翌年度の事業計画案、予算案および事業報告を作成し、理事会に提出するものとする。

3. 支部運営委員会は、九州支部会員に対して支部の活動状況(諸事業の報告・計画、収支の状況、支部運営委員の構成等)を報告するものとする。

### (附則)

第5条 本規約は、理事会決議の日から発効し、2012年4月1日から施行する。

第6条 本規約の改廃は理事会の決議により行う。

第7条 本規約の施行により、従来の「九州支部規約」は廃止する。

2. 経過措置として、2012年3月31日現在「九州支部規約」に規定される「支部評議員」および「支部総会」の呼称は、運営に支障のない範囲で2012年度に限り利用可能とする。また、2011年度から留任の支部運営委員の任期は、第3条第2項の規定によらず1年とする。

## 九州支部役員の旅費・謝金等の取り扱い規程

本規程は、本部「学会役員等の旅費規程」に基づき、九州支部役員<sup>(※注)</sup>の旅費・謝金等の取り扱いについて定める。

※注) 支部役員とは、支部長、幹事、支部研究会主査、支部委員、またはそれらの代理の者を指す。

1. 本会支部活動における旅費・謝金等の支給の原則 九州支部役員による本会支部活動は基本的にボランティアで行うものとし、日当、原稿料、講演謝金、その他の名称を問わず、役務の提供等による対価・報酬は支給しない。但し、旅費については、次項「旅費の支給の範囲」に限り支給する。
2. 旅費の支給の範囲 支給する旅費の範囲は以下の通りとする。但し、他から旅費の支給を受ける者には適用しない。
  - a) 講演会・セミナー・シンポジウム・ワークショップ・見学会など、九州支部のイベント運営に直接関わる場合にのみそれぞれに実費交通費を支給することができる。例) 当日のイベント運営、会場の下見などがこれに該当する。
  - b) 幹事会・支部委員会・奨励賞選定委員会など、支部役員の職務として出席する会議・打合せ等に関わる旅費は原則として支給しない。但し、例外として、参加者の勤務地~用務地までの距離が50km 以上の場合は、実費交通費を支給することができる。
3. 関連学会との共催イベントの運営に関わる取り扱いは、関連学会との合意により別に定める。

### 附則

本規程の改廃は、理事会の決議により行う。